

まちづくり政策についての意見交換会

テーブル：教育・福祉

コーディネーター：玉田泰隆

書記：青野耕二

出席者：加藤明議員・松田敏彦議員

玉田泰隆・渡辺俊・南條隆二・鳥井亮良・青野耕二・中川豊和

【現状について】

- ・ 今治市の財政状況について

特別会計のうち約は半分が老人保健、介護保険などに使われている。

- ・ 新型インフルエンザ対策

- ・ 市役所にマスク、石鹸を保管している。

対策マニュアルがあるが特に強制力はない。（行事中止等）

今治では感染者が少ないため危機意識が少ないが高齢者や子供、特定の病気をもって
いる人は重症化が予想されるため県と市が連携をとりながら進めている。

- ・ 小中学校の統廃合

生徒数が年々減少し1学年で40人を下回る学校が増えている。

クラス替えが出来なくなり団体イベント等が困難になってきている。

通学区域調整審議会を設立し学校規模、配置のありかたについて検討している。

学区はその地域の歴史、文化、風土など地域性を考慮して慎重に検討する必要がある
住民からの声を元に進めていく。

【市議会議員から今治JCメンバーに対して】

加藤明議員 ……このような事業をきっかけに勉強をして市政に対して働きかけが
できるように力をつけて欲しい。

松田敏彦議員 ……JC活動を通じて色々な職の人々との出会いを通じていろいろな
ことを学んで欲しい。何事も積極的に参加をして様々な経験をして
もらいたい。